

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月3日

団体名 岡崎市で発達障がい・不登校を支える会「ゆい」

代表者 森 誘子

構成員 20人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

発達障がい、不登校の親子が地域で孤立しないで、安心安全に生活できるように。講演会では、知識や情報を得られて、交流会に参加することで悩みをかかえる親子のネットワークを提供します。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。  
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益*1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員*2		
4/29	なごみん	地域で発達障がい	10	3	交流会	発達障がい・不登校を 正しく理解おこして
5/27	"	不登校の悩みを	4	2	"	
6/24	"	かかえる親子と	15	2	"	地域で安心安全に
7/29	"	その周りの支援者	6	2	"	生活することができました。
8/26	"	"	6	3	"	"
9/30	"	"	11	2	"	"
10/28	"	"	7	1	"	"
10/29	"	"	90	9	講演会	"
11/25	"	"	9	1	交流会	"
12/23	"	"	7	1	"	"
1/27	"	"	14	1	"	"
2/24	"	"	9	1	"	"
3/17	"	"	30	5	講演会	"
3/30	"	"	6	2	交流会	"

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

発達障がい、不登校の悩みをかかえる親子とその支援する人達に、講演会・交流会に参加することで必要な知識とネットワークができて、孤立しないで地域で安心安全に生活できるようになりました。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。